

大分県木造マイスター

「大分県木造マイスター」とは

… 地域の木材を活用した木造建築物を推進する建築士

大分県では、豊富で充実した森林資源を積極的に活用し、林業・木材産業の活性化と健全な森林の維持増進を図ることを目的に、地域の木材（以下「地域材」という。）を使用して住宅や店舗など幅広い木造建築を推進する建築士の育成に取り組んでいます。

育成に向けては、林業における伐採から製材加工、流通までの専門知識や木造建築に関する関係法令、構造設計や防耐火など、現地研修や実習などを含む年間6回の講義を実施し、その全てを修了した建築士を「大分県木造マイスター」として県のホームページで公表しています。

平成28年度と平成29年度の2年間で育成研修を実施し、現在28名の建築士の方が「大分県木造マイスター」の研修を修了しました。

大分県木造マイスターには今後の地域材を活用した建築の推進が期待されています。